

起業家交流会
 ≪
 パティスリー
 メッスナー

協力隊としての活動に加えて、
 起業家交流会を通し、積極的に
 繋がりを増やした3年間



秋田弁でおいしいを意味する
 「(う)めっすなー」から
 ヒントを得た店名



パティスリー メッスナー
 藤田 雄佑 Fujita Yusuke
 〒017-0893
 大館市桂城16
 TEL:090-5325-4279
<https://messoner.com/>
 【営業時間】
 毎週水～土/11:00～17:00



▶活用事例
 起業家交流会

起業意識の醸成やマッチング
 等による新しい事業展開を
 促進するため、起業家や県内
 の移住・定住者等を対象とした
 交流会を開催します。また、
 県外スタートアップを招聘し、
 交流等の機会とします。

【お問い合わせ】
 総合相談課
 TEL.018-860-5610

人との出会いの重要性を実感

パティスリー
 メッスナー
 大館の中心部に建つスイーツ専門店「patisserie
 MESSONER」。小さな店構えだが、シンプルで洗練
 された雰囲気が人目を引く。店内のショー
 ケースには美しいケーキが並んでいた。どれも
 丁寧に作られていて、全て買いたくなるよう
 なものばかりだ。店主の藤田雄佑さんと、妻
 の未玖さんの2人で切り盛りしている。

藤田さんは大館市の出身。埼玉県フランス
 菓子店でパティシエとして勤務していたが、
 札幌出身の未玖さんを連れ、地元・大館に戻る
 ことを検討していた。

「なかなか良い仕事がないと思っていた
 ところ、地域おこし協力隊の情報をを見つけました。
 3年間で、大館で暮らしていく目処がつけば
 という思いで応募しました。」

2020年、藤田さん夫妻は大館へ移住。さま
 ざまな可能性の模索が始まった。移住後には
 未玖さんの妊娠も判明し、家族3人での生活が
 スタートした。

対面だけでなく、オンラインでの販売を

地域おこし協力隊では移住交流課に配属。
 移住プロデューサーとして活動した。

「それまで洋菓子店での勤務経験しか持って
 いなかったのが、横の繋がりを持つことを念頭
 に置いて活動しました。当初は就職することを
 想定していましたが、次第に起業も視野に入れ
 るようになり、活性化センターの起業家交流会
 にも参加しました。」

対面販売だけでは現実的ではないと感じ、オン
 ラインでの販売ができるよう事業計画を立て、
 2022年12月、満を持して今の店舗をオープンした。

「起業してからは先輩経営者や応援してくだ
 さる方など、交友関係が広がってきたと思い
 ます。今後は子育て世代の方がゆっくりでき
 るような場所を作りたい。また、お年寄りや妊婦
 の方に向けて、低糖質でおいしいケーキを開発
 していきたいと思っています。」

藤田さんは、地域おこし協力隊、そして起業家
 交流会で作ったネットワークを、良い循環に
 していきたいと今後の抱負を語ってくれた。



ネットワークを広げる中で出会った企業に
 店舗やパッケージのデザインなどを依頼。



まるで箸置きのような見た目のチョコレート。
 北秋田のほおずき、大館のえだまめ、男鹿の塩とコーヒー、
 五城目のラズベリーを使用。



藤田さんひとりですべての商品を製造。
 厨房と店内は隣接していて、来店客の表情が厨房からも見える。